平成28年4月文楽公演 配役表（大阪 国立文楽劇場）

通し狂言　妹背山婦女庭訓

4月2日（土）～24日（日）　※13日（水）は休演。

第一部　午前11時開演（午後3時20分終演予定）

初段
小松原の段
久我之助　三輪大夫
雛鳥　南都大夫
小菊　靖大夫
桔梗　咲寿大夫
玄蕃　文字栄大夫
采女　亘一　喜朗

蝦夷子館の段
口　小住大夫　清公

奥　松香大夫　清友

二段目
猿沢池の段
津國大夫　團吾

三段目
太宰館の段
靖大夫　錦糸

妹山背山の段
≪背山≫
大判事　千歳大夫
久我之助　文字久大夫
前　藤富助蔵
後
≪妹山≫
定高　呂勢大夫
雛鳥　咲甫大夫
前　清治介
後　清公琴

久我之助　勘十郎
雛鳥（小松原）　簑紫郎
腰元小菊　紋臣
腰元桔梗　紋秀
宮越玄蕃　幸助
采女　一輔
荒巻弥藤次　玉志
蘇我蝦夷子　玉佳
めどの方　文昇
中納言行主　清五郎
大判事清澄　玉男
蘇我入鹿　玉輝
天智帝　清壽
藤原淡海　勘十郎
後室定高　簑紋吉
注進鳥　簑和生
雛（妹山背山）　簑助
禁廷の使　玉次
家来　大ぜいい
近習　大ぜいい
腰元　大ぜいい
官女　大ぜいい

第二部　午後4時開演（午後8時50分終演予定）

二段目
鹿殺しの段
亘大夫　錦吾

掛乞の段
始大夫　龍爾

万歳の段
睦大夫　清馗

ツレ
燕二郎

芝六忠義の段
英大夫　宗助

四段目
杉酒屋の段
咲大夫　燕三

道行恋苧環
津駒大夫　咲甫大夫
お三輪　寿大夫
求馬　希大夫
橘姫

小住大夫　寛治
清寛　燕太郎
燕二郎　清允

鱶七上使の段
文字久大夫　清志郎

姫戻りの段
芳穂大夫　清丈

金殿の段
津駒大夫　團七

猟師芝六
三作　玉翔
倅房　玉二
お雉　簑文郎
大納言兼秋　玉市
米屋新右衛門　勘司
藤原淡海　清十郎
天帝　勘壽
杉松　勘次郎
倅役人　亀次
鹿役　文哉
興福寺衆徒　和生
藤原鎌足　輔
采女　一勢
丁稚子太郎　玉彌
橘姫　勘郎
おお三輪母　簑勘郎
三輪　勘十郎
里の童　玉路
里の童　勘介
里の童　簑一郎
里の童　和之助
宮越玄蕃　玉也
荒巻弥藤次　玉輝
蘇我入鹿　幸佳
漁師鱶七実は　簑助
金輪五郎　玉
豆腐の御用　勘壽
金殿の官女　玉誉
金殿の官女　玉次
金殿の官女　簑彦
金殿の官女　玉峻
金殿の官女　玉延
金殿の官女　簑悠
官女　大ぜいい
村の歩き　大ぜいい
捕手　大ぜいい
花四天　大ぜいい

＊演目の入替はございません。
＊ダブルキャストの前半は四月二日～十二日、後半は四月十四日～二十四日
＊トリプルキャストはA＝四月二日～十九日、B＝四月十日～二十四日、C＝四月十八日～二十四日